



いちごぐみだより

社会福祉法人尚徳福祉会 おぐら保育園

2024年8月発行

梅雨が明け、暑い夏がやってきました。7月は手足口病、アデノウィルスと感染症が流行しお休みする子どもも多く水遊びがなかなか出来ませんでした。今月は夏ならではの水遊びをたくさん楽しんでいきたいと思います。また、こまめな水分補給を行い、体調管理に気を配りながら暑い夏を乗り切っていきたいと思います。



☆みずあそび☆

たらいに水（ぬるま湯）を張ると、たらいに手を入れて水をパシャパシャしたり、風車の玩具に水を流し、くるくる回る様子を喜んで見たりしていました。感染症が流行し思うように出来ませんでした。沐浴をしシャワーで汗を流し、肌を清潔に保ち、さっぱりすることで気持ちよく過ごすことが出来ました。



クラスの様子

最初はお家の方と離れるのが不安で涙が出ていた子どもたちですが、最近では笑顔でバイバイ出来る日が多くなってきましたね！園での生活では活動量も増えてきて歩行やつたい歩き、はいはいとそれぞれに動き回って好きな遊びを見つけて楽しんでいます。友だちにも興味が出てきて、顔を見合わせて笑い合ったり、引っぱってしまったり。そんな時は「いい子いい子してね～」と声をかけると、お友だちの頭をなでなでしてくれます。かわいいですね！保育園生活が始まって4ヶ月ですが、日々子ども達の成長を感じて嬉しく思います。子どもたちと少しずつ信頼関係が出来、最近はたくさん笑顔を見せてくれるようになったり、甘えたりする姿がとても可愛いです！

保育参加へのご協力

ありがとうございました。

いつもと違う雰囲気を感じて、ほとんどの子が保護者から離れませんでした。食事の様子などご家庭と違う姿をご覧いただけたと思います。この期間にかかわらず、いつでも保育参加は出来ますのでご希望の日を担任にお伝えください。

～おねがい～

- ・肌の露出が多くなる季節です。爪が長いとひっかき傷の原因になりますので切っていただき爪の角がとがっていないかも確認をお願いいたします。
- ・感染症が流行し保護者の方も大変でした。保護者の方が罹患した場合は玄関対応となりますので職員にお声かけください。よろしくお願いいたします。